



『三人の女たち』(6月20日 金曜上映会)

山形国際ドキュメンタリー映画祭2025
ボランティア大募集
金曜上映会
ほか

Jun.

Jul.

2025

www.yidff.jp

山形国際ドキュメンタリー映画祭 2025
YAMAGATA International Documentary Film Festival
10月9日[木]~16日[木]

10月9日[木]~16日[木]



珠玉の長編新作を集めた **インターナショナル・コンペティション**、アジアの多種多様な作品を上映する **アジア千波万波**、日本のドキュメンタリー作品を世界に向けて

紹介する **日本プログラム**、世界のドキュメンタリー映画史において決定的な転機となった実験的潮流とその影響を垣間見る **アメリカン・ダイレクト・シネマ特集(仮)**、パレスティナという土地と人々の記憶に焦点を当てる **パレスティナ——その土地の記憶**、山形に根付く多彩な映画文化と歴史を紐解く **やまがたと映画**、東日本大震災に端を発する作品を特集する **ともにある Cinema with Us**、主に高校生大学生を対象に、ドキュメンタリー作品の鑑賞と議論する価値を体験する **未来への映画便**、山形を含むユネスコ創造都市ネットワーク認定都市で制作された作品を紹介する **街を見つめる人を見つめる——ユネスコ創造都市の世界**のほか、公開対話を行い、より豊かな映画の誕生を模索する **ヤマガタ・ラフカット!** など、**要注目**のラインアップ!!!!
映画のあとは **新・香味庵クラブ** で、国も地域も観客や監督の境界も飛び越えたボーダレスな **交流** をどうぞ。

会場: 山形市中央公民館、山形市民会館、フォーラム山形、やまがたクリエイティブシティセンターQ1 ほか(予定)

最新情報はこちらで順次発表! → www.yidff.jp

山形国際ドキュメンタリー映画祭 2025

ひと味違った映画祭の楽しみ方のご提案。山形国際ドキュメンタリー映画祭にボランティアとして参加してみませんか?

毎回海外ゲストや観客に絶賛されているのが、ボランティアによるあたたかい手づくり感覚です。国際映画祭の雰囲気と、新しい出会い、楽しい交流。みなさんの参加をお待ちしています。一緒に映画祭を盛り上げていきましょう!

★ボランティア説明会(山形大学)

山形大学担当: 松本邦彦(山形大学人文社会科学部)

7月9日[水] 16:30 ※事前申込不要

山形大学 小白川キャンパス人文社会科学部1号館

1F 101教室(山形市小白川町1丁目4-12)

主な対象は学生ですが、学外の方にもご参加いただけます。

※キャンパス周辺の有料駐車場をご利用ください。

★ボランティア説明会

7月26日[土] 13:00, 18:00 ※事前申込不要

山形市総合福祉センター3F会議研修室1

(霞城公民館北隣/無料駐車場あり)

★ボランティア説明会(オンライン)

7月31日[木] 19:00, 8月8日[金] 19:00

参加希望の方は、事務局あてにメール (volunteer@yidff.jp) でご連絡ください。返信としてオンライン説明会のzoomリンクをお送りします。

1時間程度の説明会です。どの回も内容は同じです。初めて参加される方や検討されている方は必ず説明会にご参加ください。

説明会についての問い合わせ: 山形映画祭事務局 023-666-4480



表彰式後のパーティーにて ボランティア、監督、スタッフ大集合!

ボランティア大募集!

たとえば...

【会場・市民賞】会場の飾り付け、チケット販売、場内整理・誘導、観客の投票によって決められる市民賞の運営

【ゲストサポーター】ゲストの出迎え・見送り、随行

【本部】問い合わせ対応やスタッフのサポート

【広報】ポスター掲示、映画祭レポート、コラムの作成

【記録】写真やビデオで映画祭を記録

【イベント運営】マルシェ・イベントや、交流の場「香味庵」の運営

【司会進行】メイン会場での質疑応答の司会進行

【装飾造形】映画祭に関わるディスプレイや小道具などの制作

【同時通訳機操作】映画上映の際の通訳音声流す など



山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー 金曜上映会

認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭が主催する定期上映会です。

会場：山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー 試写室

山形市平久保100 山形国際交流プラザ（ビッグウイング）3階

鑑賞会員無料（当日受付にてご入会ください）

会費・入会金不要（本法人「正会員・賛助会員」制度とは別です）。

6:20
金Fri

〈追憶〉

▶14:00, 19:00 (2回上映)

三人の女たち

YIDFF 2023 インターナショナル

・コンペティション

監督：マキシム・メルニク/ドイツ/2022/85分

▶15:50 (1回上映)

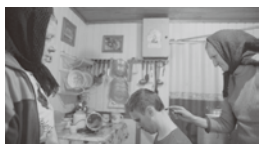
記憶と夢

YIDFF '95 インターナショナル

・コンペティション

監督：リン＝マリー・ミルバーン

オーストラリア/1993/35mm/58分



カルパチア山脈の麓にあるウクライナ・ストウジツヤ村。母国に戻った監督は、村に暮らす三人の女性たちと出会う。生物学者のネーリャは我が道を突き進み、村人に年金を手渡している郵便局員のマリーヤは、監督たちを伴い村人宅を訪ねてまわる。一人で牛を飼育する農家のハンナは、悪態をつきつつ撮影を拒否するが……。生活のためにこの地に留まるか他国へ去るか人々が選択を迫られる村で、彼女たちの確固とした生の営みが、移ろいゆく季節とともに重層的に編み上げられる『三人の女たち』。

チェコスロバキア初の女性パイク・レーサー、ジャーナリストとして活躍したヨハンナ。第二次世界大戦で恋人が殺害され、自身も強制収容所へ。戦後は映画のエキストラとして働いた後、オーストラリアへの亡命を図った。彼女の波乱の旅をフィクション、アニメーション、実験映画などさまざまな手法を織りまぜて描く『記憶と夢』。

7:18
金Fri

金曜上映会×やまがた市民映画学校

〈懐かしいやまがた再発見 2025〉

▶14:00, 19:00 (4作品2回上映)

広報映画シリーズNo.7 暮らしのなかのゴミ

1965頃/カラー/12分

山形市広報映画No.9 八森の夏季学生村

制作年不明/モノクロ/9分

シーハイル蔵王

1967/カラー/19分

緑の芽 47インターハイの記録

1972/カラー/29分



共催：山形市創造都市推進協議会 協力：株式会社ヨコシネディーアイエー

山形市創造都市推進協議会によるデジタルライブラリーに昨年度収蔵された山形市広報フィルムを上映する。

昭和38年、蔵王半郷に完成したごみ焼却場を紹介し、収集所の整備やごみ分別を呼びかける『暮らしのなかのゴミ』。僻地開発とともに、都会の学生に蔵王の良い環境で健康的に勉強してもらおうという県内初のテストケースを紹介する『八森の夏季学生村』。蔵王の魅力を紹介する『シーハイル蔵王』は、バスガイドの案内やミスコンテスト、ダンスでハッスルする若者など、この時代の流行も垣間見える。『緑の芽』は、県陸上競技場着工に始まり、昭和47年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に向けての市民の取り組みが紹介され、広域都市を目指す山形市の生活環境づくりをPRする。

上記を含む40作品がデジタル化され、山形ドキュメンタリーフィルムライブラリーのビデオブースで無料で鑑賞できる。

認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭を
ご支援ください www.yidff.jp/support/

映画祭や上映会、映像教育・支援活動、アーカイブ活動の継続、新しい事業へのチャレンジをご支援ください。今年、世界経済の変動、特に燃料費の高騰その他の影響を受け、運営面でこれまで以上に厳しい環境に直面しています。例年通りの活気ある映画祭を維持していくため、皆様からのご寄付や会員ご入会での一層のお力添えを賜りたく、よろしく願いいたします。



本法人へのご入会について

認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭を継続的に支援して
くださる方のための会員制度です。会員期限はどちらも4/1～3/31です。

	総会での議決権	寄付金控除	会費（1口）
正会員（個人）	あり	なし	10,000円
賛助会員（個人）	なし	あり	5,000円

ご寄付も受け付けております

山形国際ドキュメンタリー映画祭は「認定NPO法人」です。認定NPO法人に寄せられた寄付金には、寄付金控除が講じられ、寄付を行なう側、受ける側、双方に有利になります。

ドキュ山
ユース

YIDFFの高校生チームです。いろいろな上映会やイベントを企画してみよう。メンバー募集中。

@docu_777

@Docuyama_youth



YIDFF 2023では監督へのインタビューを行いました



今年4月には、Q1でYIDFF '89『家族写真』の上映+感想会を企画運営しました

これまでの活動 www.yidff-live.info/tag/docuyamayouth

山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー

これまでに山形国際ドキュメンタリー映画祭に応募された20,000本以上の作品、311ドキュメンタリーフィルム・アーカイブ、山形市広報フィルムのデジタルライブラリーの作品を視聴することができます。また、金曜上映会や、子どもの映画教室を開催し、幅広い世代が映画に触れる機会を設けています。国内の非営利上映向けに作品の貸出も行っています。▶www.yidff.jp/library/loans/

- 山形市平久保100 山形ビッグウイング3F
- 開館時間：10:00～17:00
- 休館日：月・火曜（祝日を除く）、年末年始
- 臨時休館はWebサイトでお知らせします。
- 電話：023-635-3015



311ドキュメンタリーフィルムアーカイブ www.yidff311docs.jp

東日本大震災の記録映画とその作品資料を蒐集・保存し、作品情報を世界に発信するプロジェクトです。登録作品は山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー内で視聴いただけます。

（山形国際ドキュメンタリー映画祭情報発信中）

@yidff_8989

@yidff

メールマガジン「YIDFFニュース」（毎月1回配信）

www.yidff.jp/news/subscription ▶▶▶▶▶

コミュニティFM ラジオモンスター 76.2MHz『モンブラン』内



次号発行は

8月1日

編集・発行：認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭
〒990-0044 山形市木の実町9-52 木の実マンション201
電話：023-666-4480 FAX：023-625-4550
Eメール：info@yidff.jp ウェブサイト：www.yidff.jp